



MS320-0K001 フロントグリル

取付・取扱要領書

この度はTRDフロントグリルをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

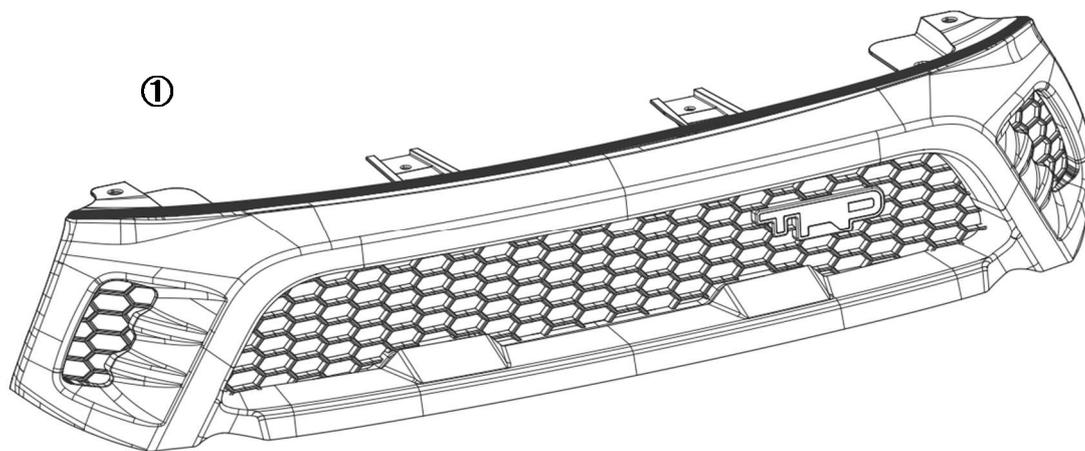
品番	適合	型式	年式	備考
MS320-0K001	ハイラックス	GUN125	'17. 09~	Xグレードのみ (除くZグレード)

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp/>

■ 構成部品

	部品名	数量	備考
①	フロントグリル	1	
②	Jナット	2	
③	PACプライマー	1	
④	取付・取扱要領書(本書)	1	

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。



②



③



④



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていたいただくこと



警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N（5kgf）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起しますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

■ 目次

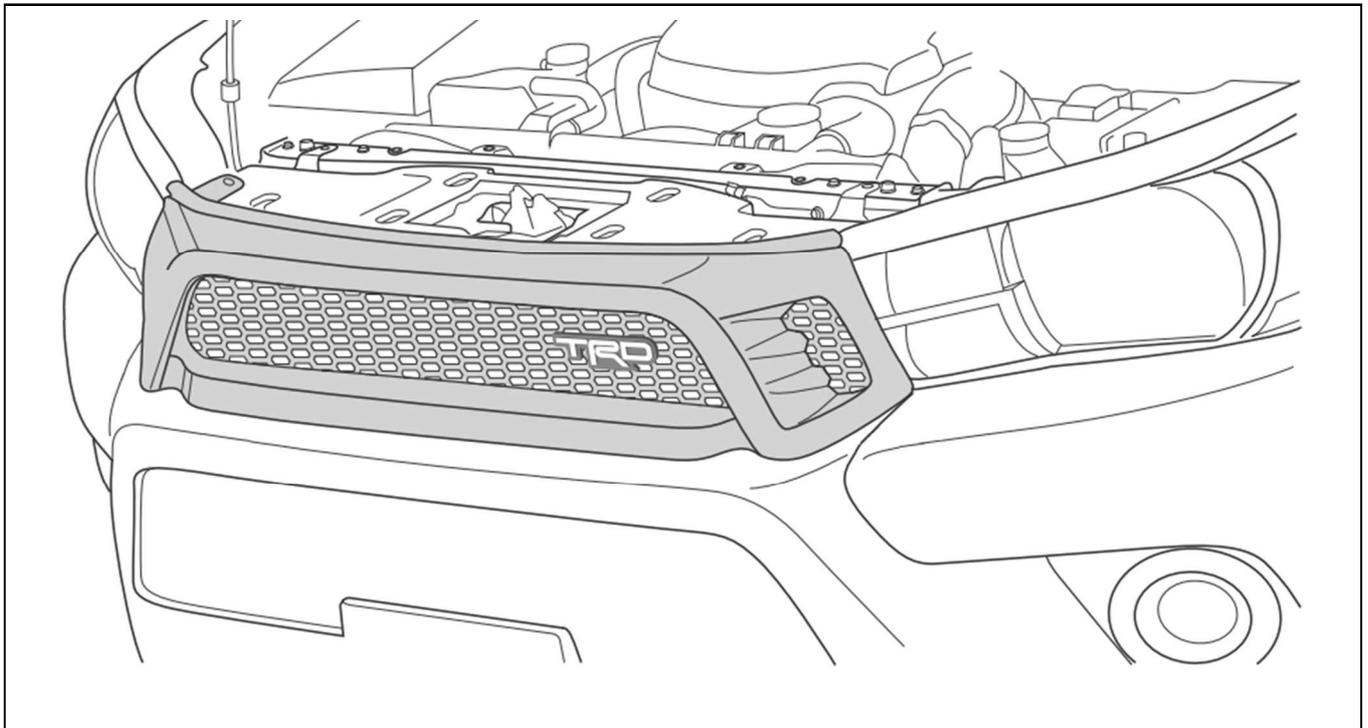
1. 表紙・構成部品	1
2. 取付け取扱上のご注意	2
3. 取付けに必要な工具・保護具・消耗品	3
4. TRDフロントグリル取付け要領	4～7
5. 取付け後の確認・点検	7

■ 取付けに必要な工具

一般工具

■ 取付けに必要な保護具・消耗品

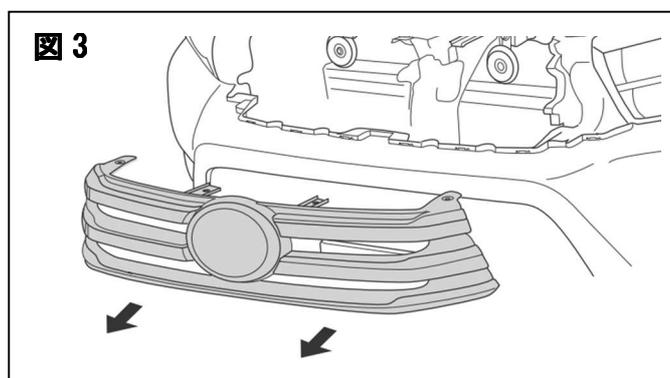
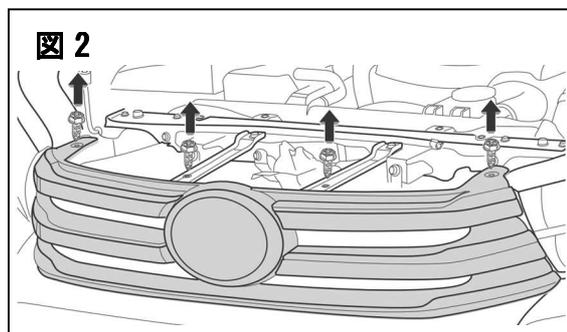
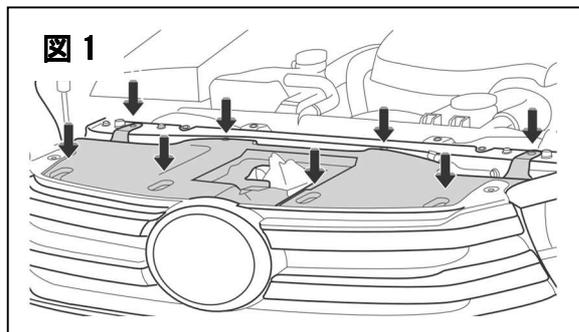
保護メガネ、ウエス・脱脂剤《ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール (IPA)》
保護シート・保護テープ・マスキングテープ等

■ 取付構成図

■ TRDフロントグリル取付け要領

1. TRDフロントグリルの取付け準備作業

(1) 該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、車両からフロントラジエータグリルを取外す。

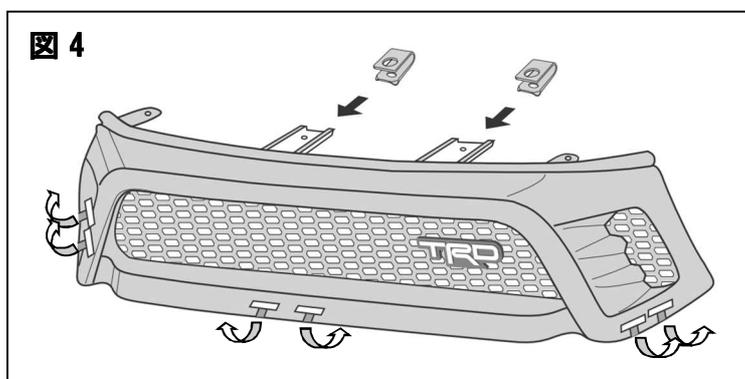


アドバイス

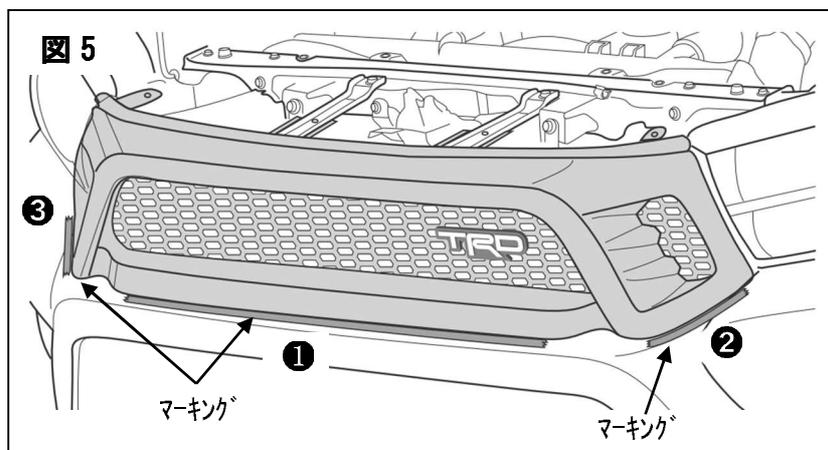
- ・純正部品の取外しは、該当車両の修理書に従い作業を行ってください。取外した部品（ボルト、クリップ含む）は、再使用しますので、傷つきや紛失がないよう十分に注意して保管してください。
- ・各部品を取外す際は、傷つき防止のため各部を適切に保護シートやテープ等で養生を行ってください。

(2) 図4のように、フロントグリル①にJナット②を組付ける。 (2箇所)

(3) 図4のように、フロントグリル①両面テープの離形紙を中央から30mm程度はがし、製品の表側にマスキングテープで貼り付ける。 (左右各3箇所)



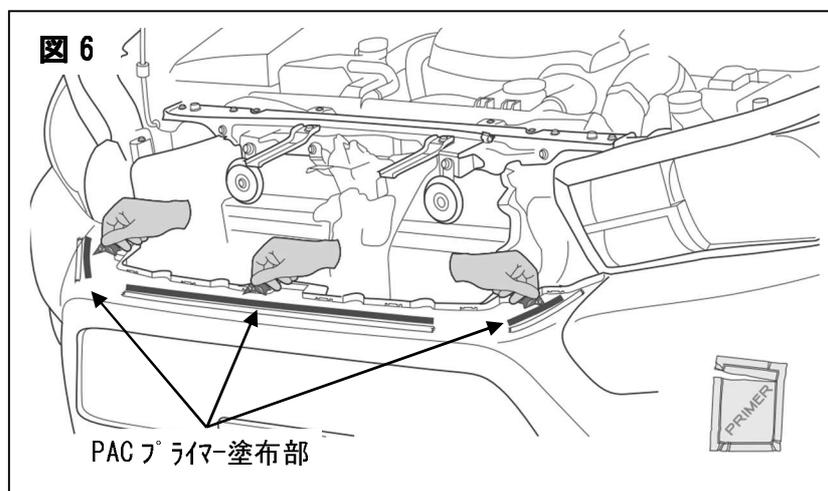
- (4) 図5のように、フロントグリル①取付け箇所を脱脂指示部を清掃・脱脂を行う
- (5) 図5のように、フロントグリル①を仮組みして取付け位置をマスキングテープでマーキングする。
(3箇所)



 アドバイス

- ・取付け位置のマーキングは、後作業で行うプライマー塗布時のはみ出し防止を目的としています。正確な位置出しとマーキングを行ってください。

- (6) 図6のように、仮組みしたフロントグリル①を取り外し、再度マーキング部の脱脂を行い、PACプライマー③を塗布する。
(3箇所)

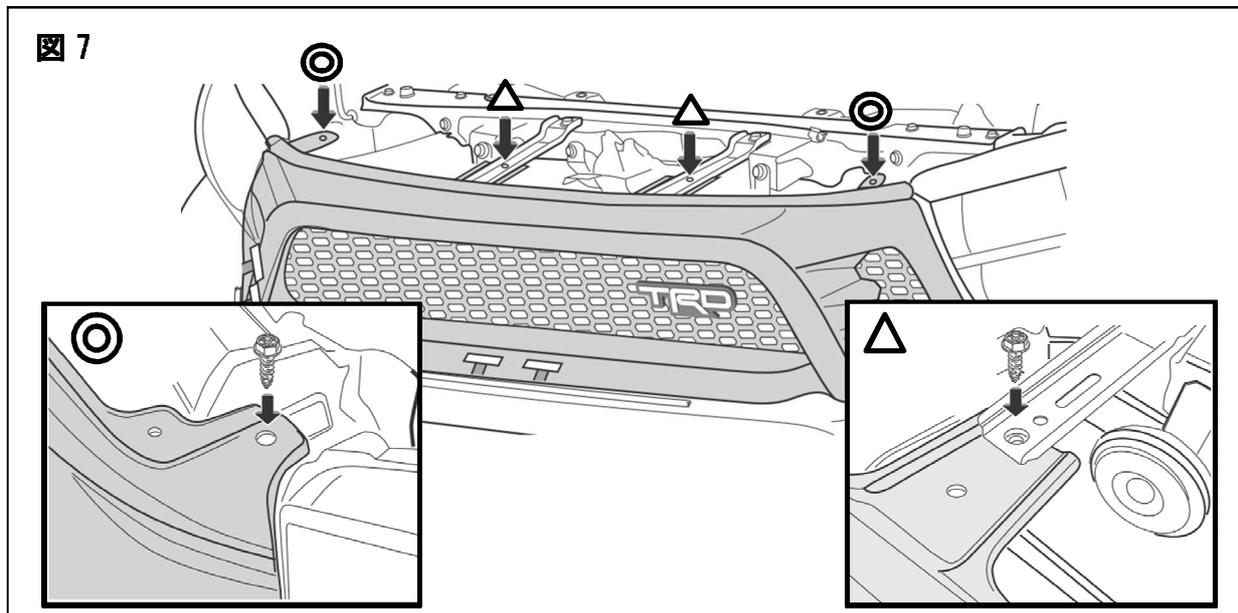


 アドバイス

- ・プライマーの塗布は、貼り付け部以外の部位にはみ出さないように十分注意して行ってください。プライマーのはみ出しは、シミや変色の原因になります。はみ出した場合は、脱脂剤を使用して十分に拭き取り、清掃を行ってください。
- ・プライマーの塗布後は10分以上乾燥させてから、両面テープの貼り付け作業を行なってください。

2. TRDフロントグリルの取付け

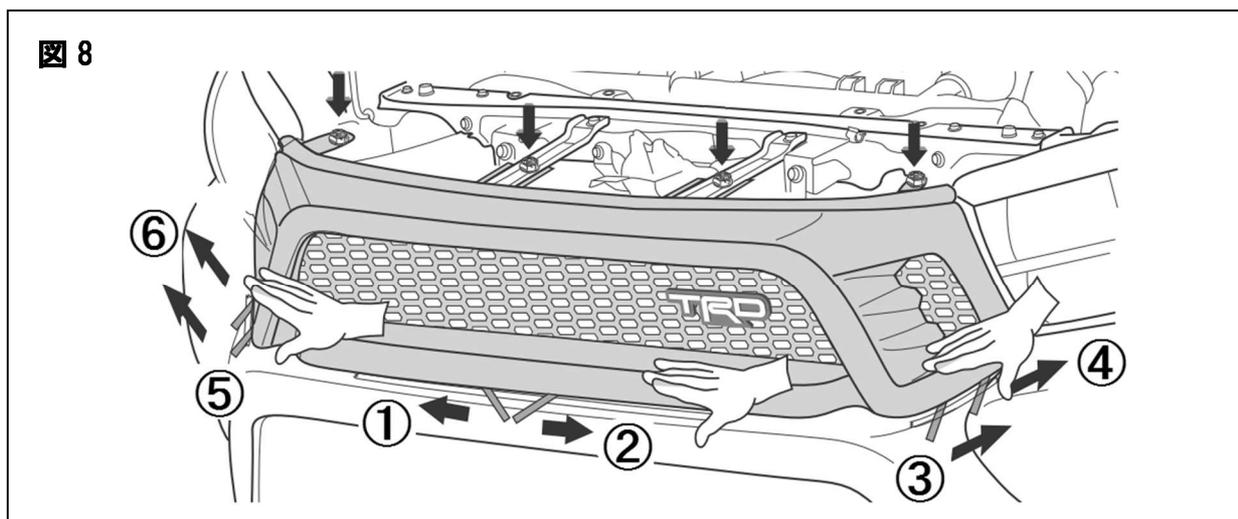
- (1) 図7のように、フロントグリル①を車両に組み付けて前作業1-(1)で取外したタッピングスクリュー4本を使用して、フロントグリル上部の取付け部を仮締めする。



アドバイス

- ・フロントグリルの仮締めは、位置調整ができる程度の締めつけを行ってください。各部のスキが均等になっていること、正確な位置になっていることを確認してください。

- (2) 図8のように、離形紙を番号順に剥がしながらフロントグリル①の両面テープを圧着して貼り付けてフロントグリル上部のタッピングスクリューを本締めする。(4箇所)



お願い

- ・車両部品を復元する前に、各部のスキ・段差など無いことを確認のうえ、両面テープの貼付部全体を再度、均等に圧着して下さい。
- ・圧着が不十分だと、浮き・剥がれの原因となります。十分にご注意ください。

(3) マーキングに使用したマスキングテープをはがして、1-(1)取付け準備で取外した車両部品を車両に組付ける

■ 取付け後の確認・点検

- ・取付け作業に伴い、各部の灯火類・センサー等の再設定・調整が必要な場合があります。該当車両の修理書に従い作業を行ってください。
- ・各部にスキや段差などが均一になっていること、取付け部に緩みやガタが無いことを確認する。
- ・フロントグリルの取付け部周辺にキズなどが無いことを確認する。
- ・取付け後、数キロの走行を行い、異音やガタが無いことを確認する。